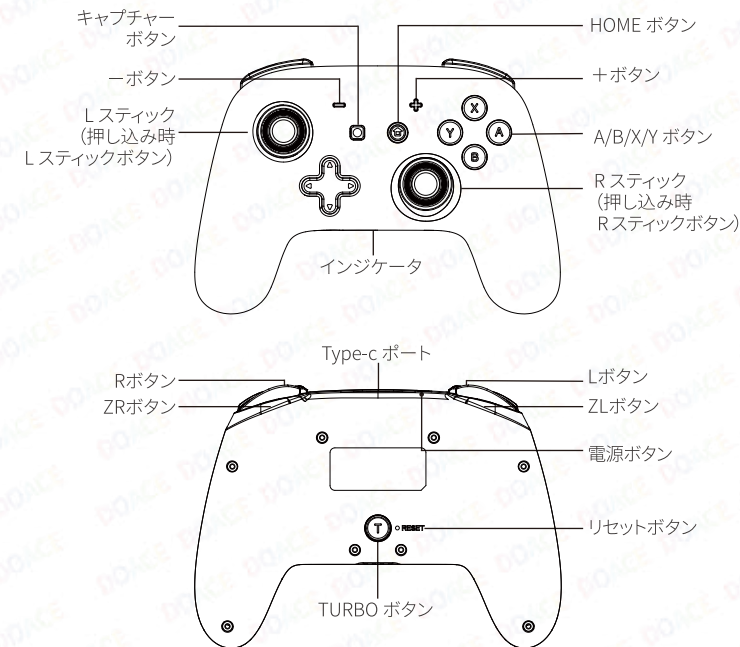


取扱説明書

クイックスタートガイド

- Switchメイン設置・メニュー⇒【🎮】コントローラーを選択⇒持ち方/順番を変えるを選択。
- DOACEプロコンの電源ボタンを2秒に押し、4つインジケータが点滅していて、ペアリングに入ります。
- インジケータが点灯になるとペアリング成功、【🏠】ボタンを押せば、Switchメインに戻ります。
- Switch本体がスリープ状態になった時、ホームボタンを短押しすれば、Switch本体とDOACEプロコンを再起動できます。

各部の名称



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、本品を安全にご使用ください

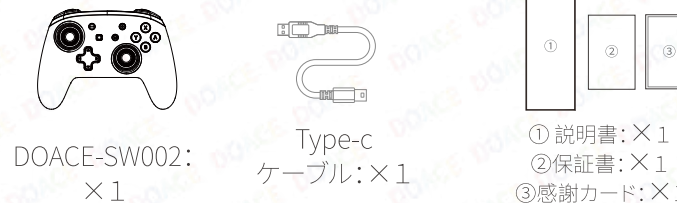
製品に関するお問い合わせはこちら

game_sky01@hotmail.com

【受付時間】

9時30分～12時30分、14時30分～18時30分
(土日祝、その他弊社休業日除く)

本品の内容



対応機種

Nintendo Switch Lite Nintendo Switch 本体
PC (興味のある方は使ってみてください)

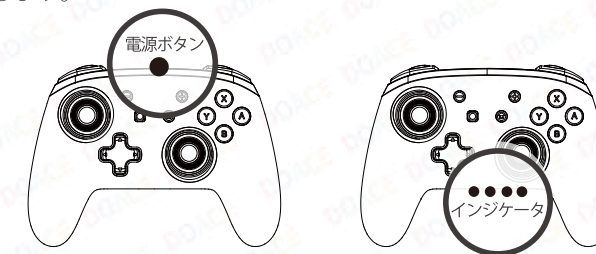
接続方法 (ペアリング) ※本品はBluetooth接続と有線接続の両方に対応している。

1. Bluetooth接続

- Switch 本体HOMEメニューの「コントローラー」→「持ちかた/順番を変える」を選択します。



- 本品の電源ボタンを2秒に押することで接続待ち状態にすることが出来ます。接続待ち状態になると、コントローラーのLEDが1～4まで順に点滅し始めます。
- DOACEプロコンのLEDが点灯に切り替わったらペアリングが完了します。



※本品を一度 Nintendo Switch にペアリングした場合、再度ペアリングの必要はありません。

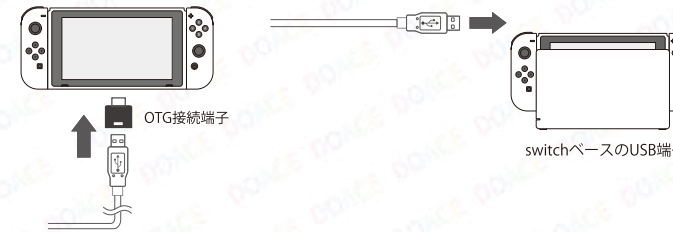
※Switch 本体と本品がスリープに入った時、ホームボタンを短押しすれば、Switch本体とDOACEプロコンを再起動できます。

2. 有線接続

※HOMEメニューの「設定」→「コントローラーとセンサー」→「Proコントローラーの有線通信」を「ON」にしてください。

(1) 本品とSwitch本体をケーブルでつないでいる間、有線で通信するように設定できます。

- 本品は電源OFFにしてください。
- ケーブルは両端ともにType Cのものでなくてはならない。(ケーブルは「USB-TypeCタイプ」である場合は変換用のアダプタを別途購入しなければならない。)
- 本品とSwitch本体を「ケーブル」でつなぐだけでOK。
- ケーブルでつなぐとすぐにswitch本体の左上に「登録しました」の表示が出る。



(1)

(2)

(2) 本品とNintendo SwitchドックをUSB充電ケーブルでつないでいる間、有線で通信するように設定できます。

- 本品は電源OFFにしてください。
- USB-TypeCタイプケーブルでSwitchドックをつなぐだけでOK。
- ケーブルでつなぐとすぐにswitch本体の左上に「登録しました」の表示が出る。

TURBO連射機能

A・B・X・Y・L・R・ZL・ZR・方向ボタンには、連射設定ができます。便利な連射機能や連射ホールド機能は、秒間約5・12・20回の3段階で切り替えられます。

「連射機能」とは、特定のボタンを押しっぱなしにすることで自動的に連射するように設定される機能のことです。「連射ホールド機能」とは、一度設定するだけでボタンを離しても連打し続けるように設定される機能のことです。

「ZR」例としての設定方法

連射機能	Ⓣ + 「ZR」ボタン	1回目設定すると、「ZR」ボタンを押しっぱなしにすることで自動的に連射できます。
連射ホールド機能	Ⓣ + 「ZR」ボタン	2回目設定すると、「ZR」ボタンを離しても連打し続けるようになります。
連射をクリア	Ⓣ + 「ZR」ボタン	3回目設定すると、「ZR」ボタンの連射をクリアします。
全ての連射をクリア	Ⓣ ボタン	多い特定のボタンを設定した場合、Tボタンを7秒に長押しすれば、全ての連射設定をクリアします。

連射段階の設定方法:

Tボタンを押しながら、+/-ボタンを押しで連射スピードを調整できます。	第一段階	5回/秒
	第二段階	12回/秒
	第三段階	20回/秒

振動機能の設定方法:

強度をあげる	強
強度を落とす	中
	弱
	OFF

スティックのLED色調整機能:

T+左スティック

Tボタンを押しながら、左スティックを短押しでLEDの7色の発光を変更できます。

Tボタンを押しながら、左スティックを長押しでLEDの明るさを調整できます。

Tボタンを押しながら、左スティックを2回に短押しで:

1回目設定すると、LEDは点滅になります。

2回目設定すると、LEDはマルチカラーになります。

3回目設定すると、LEDは消灯になります。

コントローラーが反応しない、または勝手に反応する場合

ボタンを押してもコントローラーが反応しない場合、充電が足りていない可能性があります。充電を行ってください。

充電できない、充電が完了してもコントローラーが反応しない、または勝手に反応する場合は針金とかクリップとかをコントローラー背面のリセットボタン(穴)に差し込んでカチッと音がすると、コントローラーをリセットされます。再度接続してください。(リセットボタン:背面の小さい穴)

それでもコントローラーが反応しない場合は弊社にお問い合わせください。

充電表示 (5V~1A)、(5V~2A)のACアダプターをおすすめです。充電時間:2~3時間

	電量状態	インジケータの状態
電源ON	低電力	点滅
	充電中	点滅
	電力フル	常亮
電源OFF	充電中	点滅
	電力フル	OFF

スリープ機能

5分間に操作なしと移動なしなら、DOACEプロコンはスリープモードに入ります。接続が切ります。

仕様

- ・サイズ / H111 × W154 × D55mm
- ・重量 / 約193g
- ・接続規格 / USB Type-C
- ・バッテリー駆動時間 / 約20時間
- ・機能 / 加速度センサー
- ・ジャイロセンサー、振動、連射、Switchのスリープ状態を解除できる機能、
- ・バッテリー容量: 600mAh

使用上のご注意

※保護者の方へ、必ずお読みください

- 小さな部品がありますので3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 乳幼児の手の届くところに置かないでください。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

- 本品を湿気やホコリの多いところに置かないでください。
- 本品に物を当てたり、落下させるような強い衝撃を与えないでください。
- 分解や修理、改造は絶対にしないでください。
- お手入れの際には、柔らかい布を使用してください。また、ベンジン、シンナーなどの薬品は使用しないでください。
- 本来の目的以外には使用しないでください。本来の目的以外に使用した場合の事故や損害に対し、弊社は一切その責任を負いません。

バッテリーに関するご注意

本品に内蔵しているリチウムイオンバッテリーは、安全面を考慮し設計・製造されており、安心してお使いいただけます。

ただし、本品を分解し内蔵バッテリーを傷つけたり、過度に強い衝撃を与えると、内蔵バッテリーの電極がショートする事で、急激な発熱を伴う、発煙、発火、破裂が発生する可能性があります、大変危険です。

- 使用および保管場所に関して、次のことにご注意ください。内蔵バッテリーが発熱、破裂し、火災や感電、けが、機器の変形や故障の原因になります。

- ①火の中に入れてたり、電子レンジや高压容器に入れてたり、ドライヤーで乾かしたりしないでください。
- ②次のような熱のこもる場所や高温になる場所で使用、保管しないでください。
 - ・直射日光の当たる場所や、ストーブやヒーターなどの熱源のそば
 - ・ホットカーペットや毛足の長いじゅうたん、AV機器などの上
 - ・屋外や夏の車内

- 指定以外の方法で充電しないでください。内蔵バッテリーの破裂や発熱の原因だけでなく、火災や機器の故障の原因にもなります。
- 雷が鳴りはじめたら、充電中の本品には触らないでください。落雷による感電の恐れがあります。
- 端子部に金属類を触れさせないでください。発熱や破裂、感電、ショートの原因になります。

- 分解や修理、改造は絶対にしないでください。火災や破裂、発熱の原因になります。
- 落としたり、踏みつけたり、過度に強い衝撃を与えたりしないでください。発火や発熱、破裂の原因になります。

- 液体や異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因になります。万一、液体や異物が入った場合は、すぐに使用を中止し、弊社に点検を依頼してください。
- 水中に投入したり濡れた手や油分などで汚れた手で使用しないでください。感電や故障の原因になります。
- 湿気やホコリ、油煙、タバコの煙が多い場所で使用・設置しないでください。感電や故障の原因になります。
- 端子部に異物やホコリが付いたまま使用しないでください。感電や故障、接触不良の原因になります。異物やホコリが付着している場合は、乾いた布で取り除いてください。

- 室温が10~35℃の場所で充電してください。この温度範囲外の場所では正しく充電できなかったり、通常より充電に時間がかかったりすることがあります。
- 十分に充電したバッテリーで使用時間が著しく短くなる場合、またはご利用いただけない場合はバッテリーの寿命となります。
- 長期間使わないときでも、機能を維持するため、3ヶ月に1度は満充電してください。